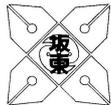


令和7年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 13号

令和7年7月9日(水)発行

校長 関根 崇史

夏休みを迎えるにあたって

関東地方は、昨年より10日間ほど早い6月10日頃に梅雨入りしました。蒸し暑い日が多くなり、子供たちの体調を心配する日々が続いています。ここ数年は夏休みの始まりに合わせるように梅雨明けを迎えることが多かったのですが、今年は梅雨入りと同様に梅雨明けも早まりそうです。学校では、引き続き熱中症予防に注意を払いながら、子供自身が健康に気を付けて過ごせるように指導を行っていきます。ご家庭でも引き続き、毎朝の体調確認、帽子や涼しい衣服の着用、着替えや十分な水分を持たせるなど、熱中症予防への対応をお願いします。

さて、夏休みが近づいてきました。夏休みは、子供たちが学校から離れ、家族とともに自分のための時間を過ごすことができる貴重な期間です。様々な経験や、挑戦などを通して、自分だけの、自分らしい思い出づくりをしてほしいと思います。子供時代の夏休みの思い出は、大人になっても心に残り続けるものです。今年の夏休みが、子供たちにとって、一生心に残る素敵な夏休みとなるよう願っています。



そこで、子供たちが安全で充実した夏休みを過ごせるよう、以下の点につきましてご家庭でのご協力をお願いします。

- ◇長期の休みに入ると、生活リズムが乱れがちです。できる限り学校があるときと同じ時間に起き、寝ることができるようにしてください。また、毎日三食、バランスのとれた食事をお願いします。
- ◇学校からの課題は計画的に進めるよう、声かけをお願いします。また、普段できないような自由研究や自主学習、図書館等を活用した読書活動などにも積極的に取り組ませてみてください。
- ◇夏休み中には、地域行事や公民館等で実施される子供向け講座などが実施されます。学校が休みの期間だからこその様々な活動への参加や挑戦の機会をつくらせていただくとありがたいです。
- ◇家庭での役割分担や手伝いを積極的に促し、様々な経験をさせてください。
- ◇暑くなると涼しさを求め、海や川などの水辺に出かけることもあると思います。水難事故は、命の危険に直結します。水辺にお出かけの際には、子供たちだけにならないようにするなど、お子さんから目を離さないようお願いします。
- ◇夏は日が長くなり、開放的になりやすくなる時期です。子供たちだけで遅くまで外出していると、不審者等に遭遇する危険性も高まります。どこに行くのかを伝えてから外出する、決められた時間までに帰宅するなど、ご家庭で約束事を決めて、危険を回避できるようにしてください。
- ◇交通事故は、大きなケガや命の危険に直結しますので十分に注意をしてください。また、自転車での事故は被害者になるだけでなく、加害者にもなり得ます。お子さんが自転車で出かける際には、交通ルールを守ること、ヘルメットを着用することなどをご指導ください。

事故等を防ぐためには、子供たちへの事前の声かけが何より有効です。それだけで子供たちは、意識をして行動することができます。子供たちが事故等に遭わず、元気に過ごしていけるよう、学校でも指導しますので、ご家庭でも繰り返し声をかけるようお願いいたします。

【夏休み中の対応について】

夏休み中でも教員は通常通り勤務をしますので、連絡等がある場合には電話、または来校してください。ただし、対応できるのは勤務時間内（8時15分～16時45分）です。

8月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)の4日間については、教職員が不在となる学校閉庁日となります。**この期間に緊急な連絡を要する場合には、以下の連絡先まで**お願いします。

緊急連絡先:伊勢崎市教育委員会学校教育課 電話番号0270-27-2789